

令和5年(2023年)2/25

第101号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本部内
電話(06)6193-0119(代表)

2022年度全国統一防火標語 『お出かけは マスク戸締り 火の用心』



令和4年度吹田市防災講演会の様子(3ページに関連記事)

火災のない

明るい吹田市

を築きましょう



令和5年（2023年）年頭の辞



吹田市防火連合会
会長 市川 盛壽

令和5年（2023年）の新春を健やかに迎えの心からお喜び申し上げます。平素は、本会の事業運営に格別の御支援、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻が始まり、世界中に大きな衝撃を与えました。この侵攻により、被害にあわれた方々に心から御冥福をお祈りいたします。

そして、ウクライナ紛争により原油や穀物の供給が滞るとの不安が世界的に高まったこと、急速に円安が進んだことなどが起因して、国内では物価が高騰、皆様の生活にもかなり影響のあった1年でした。また、特に事業所の皆様は、コロナ禍による半導体不足で各製品の供給不足が発生し、御苦労されたことと思います。

新型コロナウイルス感染症の感染状況につきましては、出現から3年が経過し、未だに感染拡大の波が繰り返され、予断の許さない状況が続いておりますが、「ウィズコロナ」を前提に経済活動が正常化の方向へ進みだし、各防火協会の行事等も少しずつではありますが、感染対策を講じながら再開しております。11月には本会主催の交流会は中止になりましたが、人数を制限して3年振りに防災講演会を開催することができました。

他方、国内の災害に目を向けますと、幸い昨年は本市で自然災害等は発生しておりませんが、全国的には毎年のように記録的な大雨や広い範囲で河川の氾濫、土砂災害や浸水害がいたるところで発生し、大きな被害を及ぼしており、今後も地球温暖化の影響により、台風の勢力が巨大化することが予測され、その被害も激甚化するものと考えられます。

本会では、防火防災面での安心・安全を築いていくために会員事業所等の協力を得ながら、今後も事業内容の充実を図り、地域の防火防災に役立つための活動を展開していく所存でございます。

最後になりますが、市民の皆様をはじめ事業所、消防関係者の方々の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



吹田市消防長
笹野 光則

令和5年（2023年）の新春を迎えるにあたり皆様に謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

平素は、本市消防行政の推進に格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市におきまして、昨年は火災件数が39件（令和4年に比べ3件増加）、救急件数が21,529件（令和4年に比べ3,878件増加）となっており、火災件数が3件増加しているものの、昨年に引続き40件を下回っております。これもひとえに各防火協会の会員、事業所の方々による日々の防火・防災への御尽力の賜物と感謝いたしております。

一方で、救急件数は、社会経済活動の再開により、過去最多の件数となりました。このような中、昨年11月議会におきまして、消防職員の定数条例改正を御可決いただき、平成29年、30年の8隊目、9隊目に続く、10隊目の救急隊増隊を令和6年（2024年）4月の運用開始に向け、取り組みを進めさせて頂くところです。

また、昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が未だ収束の兆しが見えない中、新しい生活スタイルにより、これまで中止していた市内のイベントなどが3年振りに行われるなど、多くの人々による賑わいが見られ、各会場では多くの笑顔があふれていました。年頭の消防出初式につきましては、3年振りに規模を縮小した消防職・団員のみで開催となりましたが、一斉放水等で消防職・団員の士気高揚を図り、職務遂行への決意を新たにしました。

昨年の全国的な災害に目を向けますと、3月には最大震度6強の宮城・福島地震、8月以降は各地で豪雨災害が発生するなど、尊い命と貴重な財産が失われました。今後発生が危惧される南海トラフ地震等に備え、各関係機関とさらなる連携強化を図るとともに市民の皆様への安心・安全を確保するため職員が一丸となって消防業務に取り組みまいりますので、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が災害のない平穏で幸多き1年になりますとともに、市民の皆様をはじめ本会員の皆様の御健勝、御多幸をお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和4年度吹田市防災講演会



令和4年11月18日（金）、吹田市立内本町コミュニティセンターにおいて、令和4年度吹田市防災講演会が開催され、吹田市防火連合会 市川会長の挨拶の後、講師として、人と防災未来センター 主任研究員 河田 慈人 氏に豊富な経験と知識で近年の災害や防災・減災について御講演いただき、80名以上の参加者が関心を示されていました。

火災予防運動街頭広報



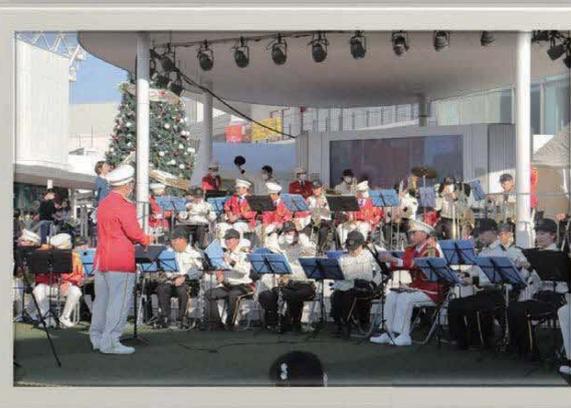
吹田市建設業防火協会の橋本会長以下23名の方々による火災予防運動街頭広報が令和4年秋季全国火災予防運動（11月9日～11月15日）期間中の令和4年11月15日（火）に吹田市旭通商店街周辺で実施されました。当日は、後藤市長、澤田副議長も参加していただき、市民の方々への防火意識の啓発に御協力をいただきました。

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 令和4年度研修会



令和4年11月17日（木）、吹田市家庭防火クラブ連絡協議会の阪本会長をはじめ12名の会員の皆様が研修のため、京都府木津川市にあるトゥモロズライフミュージアムで住宅の建築構造について学ばれ、関心を寄せられていました。

吹田市豊中市消防音楽隊合同演奏会 （場所:EXPOCITY 空の広場）



令和4年11月12日（土）、火災予防広報の一環で、吹田市と豊中市の消防音楽隊による合同演奏会が千里万博公園のEXPOCITY 空の広場で行われ、住宅用火災警報器の設置等に関する広報を交えながら、迫力ある演奏を御披露され、会場は楽しい雰囲気になっていました。

危険物等積載車両一斉取締り



街頭検査の様子

令和4年11月16日（水）、吹田市清水の名神高速道路吹田インターチェンジにおいて、危険物等積載車両の一斉取締りが実施されました。当日は、吹田市消防本部職員をはじめ、大阪府危機管理室、大阪府警察本部、西日本高速道路（株）など総勢41名で午前9時30分から午前11時30分までの間、タンクローリーや高圧ガス輸送車などに対して検査が行われました。

消防法令違反是正事例発表会



令和4年11月25日（金）、神戸市中央区の兵庫県民会館で令和4年度近畿支部消防法令違反是正事例発表会が開催され、

大阪府を代表し、吹田市南消防署 予防査察係 瀬戸 伸浩 消防司令（左写真右側）が補助者として、沼田 頌太 消防司令補（左写真左側）が発表者として、登壇されました。

お二人は、「重大な消防法令違反撲滅へ！非特定防火対象物への設備設置命令」と題して、関係機関と連携しながら命令書を手交し、消防法令違反を是正させた体験談を話され、会場におられる消防関係者は、興味津々の御様子でした。

第9回大阪府下警防技術指導会



令和4年11月22日（火）、大阪市消防局高度専門教育訓練センター（東大阪市）において、第9回大阪府下警防技術指導会が開催され、吹田市消防本部の代表として、南消防署警防第2係（右写真前列左から松田（理）士長、茂山消防士、定久消防士、前田（歩）消防士）の4名が出場し、惜しくも優秀賞には届きませんでしたが、すばらしい結果を残されました。



令和4年度車両破壊訓練



令和4年11月15日～12月14日の間、中消防庁舎裏庭を開放し、各消防署の警防係が訓練用車両を使用して、破壊訓練を実施されました。

訓練に参加された方は、「車両を使った実践さながらの破壊訓練はこの期間だけなので、とても貴重な時間です。」とコメントされています。

ドローン操縦士養成訓練



無人航空機（ドローン）の効果的な運用を目的に指令情報室は、令和4年11月1日～令和5年3月31日までの間で、無人航空機（ドローン）の新たな操縦士を養成するため、関係法令の座学、10時間の実技訓練を実施されています。



危険業務従事者叙勲



金崎 広和 氏

内閣府より、令和4年4月29日付けで第38回危険業務従事者叙勲受章者、同年11月3日付けで第39回危険業務従事者叙勲受章者が発令されました。

第38回危険業務従事者叙勲受章者には、元吹田市西消防署長の金崎 広和 氏、第39回危険業務従事者叙勲受章者には、元吹田市北消防署長の中西 康太 氏が選ばれ、ともに瑞宝双光章を受章されました。

危険業務従事者叙勲は、警察官、自衛官、消防吏員



中西 康太 氏

など危険性の高い業務に従事された、55歳以上の元公務員を対象に叙勲する日本の栄典制度であり、お二人は、消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するため、永年にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与された功績が高く評価されたことにより、数多くの候補者の中から選ばれました。

令和4年度 吹田市工場危険物防火協会会長定例表彰式



令和4年11月24日（木）、令和4年度吹田市工場危険物防火協会会長定例表彰式が行われ、優良危険物取扱者として株式会社サンリバーの

白井 太郎 氏、株式会社川本倉庫の野口 省二氏、山崎製パン株式会社の太田 一也 氏（写真前列左からの順）がそれぞれ受賞されました。

令和4年度 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会会長表彰式



受賞者：左から武藤氏、大橋氏

令和4年12月21日（水）、令和4年度の優良婦人防火クラブ表彰に吹田市東旭町家庭防火クラブ（代表受賞：会長 武藤 香織氏）、優良婦人防火クラブ員表彰に吹田市都呂須家庭防火クラブの大橋 文江 氏を選ばれ、表彰状を授与されました。

火クラブ員表彰に吹田市都呂須家庭防火クラブの大橋 文江 氏を選ばれ、表彰状を授与されました。

救急活動協力者表彰式



令和4年11月25日（金）、北消防署において、救急救命活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、御協力いただきました海老沼 雅和 氏に梅山 芳和北消防署長が感謝状を贈呈されました。

表彰された海老沼氏は、令和4年9月20日（火）、マンション

の1階で意識・呼吸のない傷病者に対して、的確な判断で救急隊到着までの間、胸骨圧迫を継続し、救急隊に引き継いだことで、傷病者の命を救い、早期の社会復帰に貢献されました。

初期消火活動協力者表彰式



受賞者：左から橋本 盛生氏、久美子氏

令和4年12月12日（月）、東消防署において、初期消火活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、御協力いただきました橋本 盛生氏、橋本 久美子氏、吉田 賢悟 氏に川邊 寿一東消防署長が感謝状を贈呈されました。

表彰された3名の方は、令和4年9月30日（金）、住宅の敷地内で燃えている物品庫等を発見、見事な連携により、119番通報及び水道水を使用した初期消火を行い、火災の延焼拡大の抑制に貢献されました。

事業所訪問



橋本建設株式会社



南吹田駅前線取付道路築造工事 (JV) H31.3 完成

当社は、昭和 7 年より建築業を個人で営み（初代）、土木と建築業を通して、吹田市と大阪府（昭和 27 年建設業登録）の事業を展開してまいりました。主な事業は、吹田市では昭和 24 年より農業用水路・南吹田区画整理事業・学校造成・公民館建設・上水道事業・下水道事業・中ノ島公園建設（プール、管理棟、グラウンド）・北千里駅前広場整備（平成 7 年）など過去の事業として展開をしてまいりました。

大阪府では昭和 27 年より水道事業・河川改修事業・モノレールに伴う道路拡幅事業・電源共同溝などの事業として展開してまいりました。また、昭和 44 年には市内業者として唯一、日本万国博覧会事業を手掛けました。そして当時の社長（二世代）が記念表彰とメダルの授与式に参加させていただきました。平成 10 年より三世代として現在は引き継いでおります。事業拡大として文部科学省、防衛省、民間建築工事も事業に参画しております。また、吹田市では、こども園の建設工事、共同企業体建設工事として西吹田駅前広場整備工事及びアンダーパス道路工事、雨水レベルアップ整備工事中の島・片山第 1 工区工事（下水道工事）など、多種多様な事業に参画して参りました。今後は、四世代に引継がれて行く事業展開を未来に向けて歩んでいく方向です。

当社の経営方針は、顧客優先・信用第一・技術革新で取り組んでいます。今後とも弊社としては、地域社会に貢献出来る事業を吹田市と共に参画し、教育・文化・福祉など市民サービスを推進する施設の事業に、地域の皆様方と共に歩み御協力を得て、今後も発展する企業を目指しております。豊かで住みやすい町づくりの一員として役立てればと望んでおります。



吹田市立認定こども園吹田南幼稚園建設工事 H31.3 完成

令和4年度防火作品

令和4年度の防火作品（防火標語・防火図画）を募集しましたところ、市内の小学校、中学校の皆様から防火標語239作品、防火図画372作品の応募がありました。

審査の結果、防火標語17作品（消防長賞1作品、防火連合会会長賞1作品、特選2作品、入選2作品、佳作6作品、防火連合会奨励賞5作品）と防火図画14作品（消防長賞1作品、防火連合会会長賞1作品、特選3作品、入選4作品、佳作2作品、防火連合会奨励賞3作品）が入賞しました。



防火標語



| 賞 | 学校・学年 | 氏名 | 作品（防火標語） |
|--------------|----------------|-------|-----------------------|
| 消防長賞 | 吹田市立山手小学校 3年 | 田村 美月 | コンセント たくさんつなぐと 火事のもと |
| 防火連合会 会長賞 | 吹田市立豊津第一小学校 3年 | 樋上 千夏 | おでかけは 家族でかくにん 火の用心 |
| 特選 | 吹田市立吹田東小学校 4年 | 榊原 志龍 | あぶないよ 火あそびきけん もえうつる |
| | 吹田市立豊津第一小学校 3年 | 森 雄大 | ぜったいに 消しわすれるな ガスコンロ |
| 入選 | 吹田市立吹田東小学校 4年 | 中村 栞 | もどらない もどると命が うばわれる |
| | 吹田市立吹田東小学校 3年 | 田中 凜玖 | ガスコンロ いつもとめよう はなれる時 |
| 佳作 | 吹田市立吹田東小学校 4年 | 池田 樹花 | 訓練は 遊びじゃないよ しんけんに |
| | 吹田市立吹田東小学校 4年 | 西内 奎偉 | 目をはなす それがいちばん あぶないぞ |
| | 吹田市立吹田東小学校 4年 | 稲垣 虹輝 | あぶないよ 火遊びぜったい しないこと |
| | 吹田市立豊津第一小学校 3年 | 中村 奏太 | 火の用心 かさいゼロを がんばろう |
| | 吹田市立吹田東小学校 4年 | 松下 紗ら | 火事の時 すぐにはげよう その場から |
| | 吹田市立吹田東小学校 3年 | 藤井 琉歩 | コンロの火 けしわすれには 気をつけな |
| 防火連合会 奨励賞 | 吹田市立吹田東小学校 3年 | 那須 縁志 | 火を止めようよ 目はなす時は ぜったいに |
| | 吹田市立吹田東小学校 3年 | 毛利 心花 | 気をつけて あなたのゆだん 火がもえる |
| | 吹田市立豊津第一小学校 3年 | 瓜田 周平 | しょうかきで 火をけすまえに 目でチェック |
| | 吹田市立豊津第一小学校 3年 | 清見 遥暉 | くんれんは みんなのために やるんだよ |
| | 吹田市立豊津第一小学校 3年 | 石田 彩恵 | 火事きけん 火からはなれる あぶないよ |



防 火 図 画



【吹田市消防長賞】



豊津西中学校 2年 野口 明莉

【吹田市防火連合会会長賞】



豊津西中学校 2年 吉永 七海

【特 選】



豊津第二小学校 2年 山下 陽希



片山小学校 4年 藤本 天真



豊津西中学校 1年 佐野 里央奈



片山小学校 4年 天本 和香那



片山小学校 4年 山野 咲麗



片山小学校 4年 梅原 佑奈

【入 選】



山田第三小学校 3年 谷 維織



青山台小学校 3年 小村 美陽

【佳 作】



山田第三小学校 3年 三浦 実佳

【防火連合会奨励賞】



片山小学校 4年 小田 蒼羽



片山小学校 4年 作田 彩夏



片山小学校 4年 美濃 和佳